

# 第100期 株主通信

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日



## Evolution for Customers

### — 全進で未来へ"シンカ" —

株主の皆様には日頃より当社へのご支援を賜りまして、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルスにより影響を受けている皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

さて、このたび第100期（2021年4月1日～2022年3月31日）の決算を行いましたので、株主の皆様には当社の状況、そして今後の見通し等を詳細にお伝えできればと思います。ご一読いただけますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社ヒガシトゥエンティワン  
取締役 代表執行役社長 児島 一裕

### Q1 2022年3月期の業績についてどのように評価されていますか。

2022年3月期は、コロナ感染症のリスクが残る中であっても、社員一人ひとりが社会機能維持者（エッセンシャルワーカー）としての自覚と責任をもち、各現場で奮闘してくれた1年でした。

既存事業における物流量の回復はやや遅れているものの、重点事業における事業成長が順調に推移し、売上は過去最高となる279億円（前年同期比14.4%増）、経常利益も過去最高となる16.7億円（同29.7%増）となりました。

増収を牽引した重点事業として、第1に、2021年10月より関西電力送配電(株)様向けの資材調達3PL業務の開始、第2に、首都圏における事務所移転業務の順調な成長、第3に、大手EC向け3PL業務の拡張などが挙げられます。

これらの業務の増収による増益効果や、既存事業における適正価格の収受の徹底、本社経費の節減などを図ることにより経常利益についても大幅増加となっております。

続いて、「中期経営計画2023（2021/03～2023/03期）」において重点事業に位置付ける3つの事業の進捗状況についてご説明します。

当社では、人・倉庫・マテハン（ベルトコンベアや梱包機器など）・車両・システムを最適に組み合わせる物流設計力を基盤とし、今後大きな成長が見込める事業として「3PL事業」、「オフィスサービス事業」、「ビルデリバリー事業」を重点事業に位置付けております。

#### ー「3PL事業」

長年の輸送・庫内作業の実績・ノウハウと800社超の協力会社を持つ強みを武器に企業物流を一括して受託する「3PL事業」では、関西電力送配電様向けの資材調達3PL業務が想定以上の売上となり、eコマース向けの大型物流センターの受託量も大幅に増えました。この結果、「3PL事業」の売上高は50億11百万円（前年同期比84.0%増）となりました。

#### ー「オフィスサービス事業」

認証・追跡システムを活用した万全のセキュリティを強みに事務所移転・引越などを請け負う「オフィスサービス事業」では、首都圏における事務所移転の新規獲得を目指し、営業人員、移転現

場管理者など積極的な人材投資を行い、事務所移転受託案件を堅調に伸ばしました。この結果、売上高は46億95百万円（同13.0%増）となりました。

#### ー「ビルデリバリー事業」

独自のエレベーター・荷捌駐車場管理システムなどを活用し、ビル内の配送を効率化する「ビルデリバリー事業」では、コロナ禍に伴うテレワークの普及によりテナント企業のオフィス出社率が低下し、取次物流量が大きく減りましたが、館内テナント様へのスポット営業を積み上げ、売上高確保に努めました。この結果、売上高は16億10百万円（同0.5%減）となりました。

## Q2 株主還元の方針についてお聞かせください。

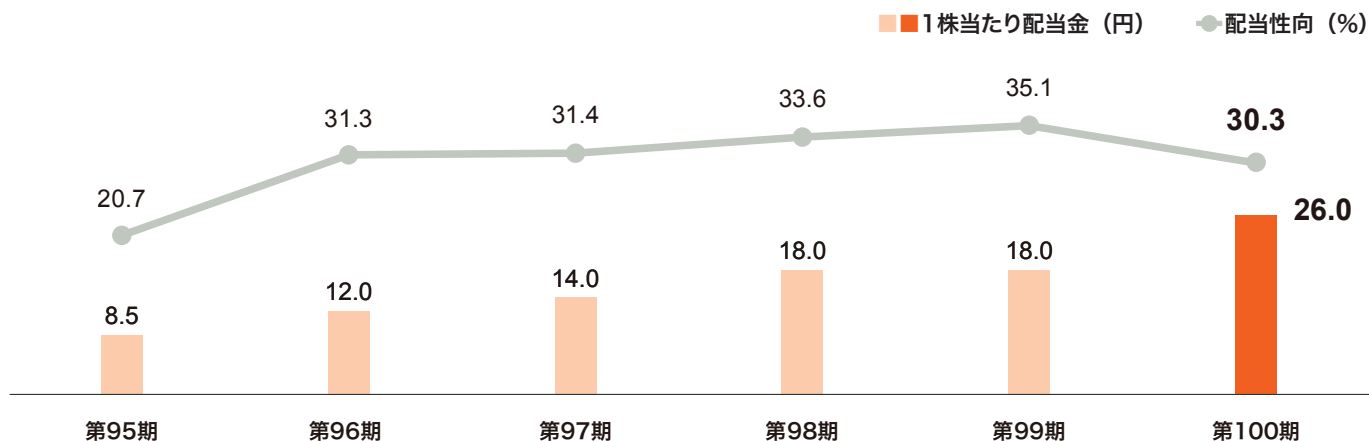
当社は株主の皆様への還元方針として、**長期的発展の礎となる財務体質の強化と、安定配当の維持を基本としつつ、成長により獲得した利益を、連結配当性向30%以上を目安に還元する方針を掲げています。**

この方針に従い、**2022年3月期の1株当たり予想配当金は当初20円（配当性向31.7%）と発表、その後、22円に修正発表しましたが、2022年3月期の最終的な1株当たり配当金は26円（配当性向30.3%）とさせていただきます。**

昨年5月に2022年3月期の業績予想を発表した際には、グループ経常利益予算を13億円で予定しておりましたが、Q1の2022年3月期の業績状況にてお話ししたとおり、重点事業の牽引や既存事

業の収益性の改善などが想定以上に進み、最終的な経常利益は16.7億円と大幅増益となったことから、1株当たり配当金も当初発表より増配しております。

### 1株当たり配当金・配当性向の推移



## Q3 2023年3月期の業績見通しについて展望を教えてください。

**新ロジスティクスセンターの開設、首都圏におけるオフィスサービス事業の伸長や子会社の新規連結などが寄与するため、売上高は当初中期計画で掲げた300億円から315億円へ上方修正し、過去最高売上を見込んでいます。**

2023年3月期は更なる業容拡大を目指しています。まず、「3PL事業」では、埼玉県三郷市において2022年4月、大手EC向け3PL事業を担う「三郷ロジスティクスセンター」を開設しました。「オフィスサービス事業」においても、首都圏におけるオフィス移転業

務の更なる成長が見込まれています。また、2022年2月、重量物輸送などに強みを持つ山神運輸工業が新たにグループに加わったことで2023年3月期から連結の対象となります。この結果、中期経営計画で当初目標に掲げていた連結売上300億円を大きく上回る

315億円（前年同期比12.7%増）を予想しており、過去最高売上となる見込みです。

損益面では、投資の費用などを計上するものの、上記に掲げた業容拡大、さらには本社間接費の抑制にも継続して取組む結果、経

常利益も17億5千万円（同4.7%増）と過去最高を見込んでいます。また、2022年3月期に特別利益が発生していたため、今期の1株当たり当期純利益については前期と同水準になると見込んでおり、配当については2022年3月期と同額の26円と予想しています。

(百万円)



	2023年3月期連結業績予想		【ご参考】 2022年3月期実績
	金額	前年同期比	金額
売上高	31,500	12.7%増	27,953
営業利益	1,680	13.9%増	1,475
経常利益	1,750	4.7%増	1,670
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,110	△1.0%減	1,120
1株当たり 当期純利益（円）	84.35	—	85.92
年間配当金（円）	26.00	—	26.00
配当性向	30.8%	—	30.3%

なお、2023年3月期は中期経営計画最終年度に当たるため、3つの重点事業領域で掲げている売上目標に対する見通しについても触れておきます。

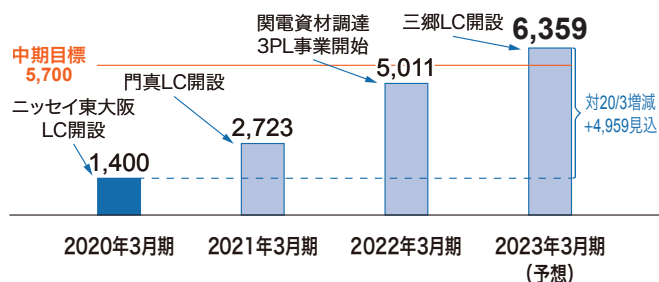
「3PL事業」については、63億59百万円を見込んでおり、当初目標の57億円を大きく上回る見通しです。「オフィスサービス事業」については50億円を見込んでおり、当初目標の50億円を達成できそうです。「ビルデリバリー事業」についてはコロナ禍によりオフィ

スに出勤する人員が減っている影響を受け、16億75百万円を見込んでいます。当初目標の18億円の達成にはもう少し努力を要する状況です。当社グループが館内物流を担当する約1,300社のビルテナント様向けに事務所移転、レイアウト変更、メール室業務代行、災害対策品・コロナ対応の衛生用品の購買代行などの総務代行業務の獲得で売上成長を目指してまいります。

## 重点事業領域の進捗状況

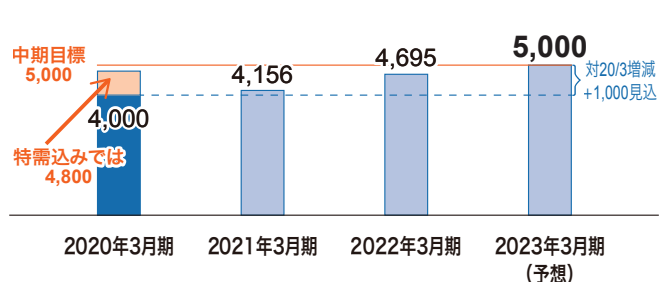
### 3PL事業

積極的な業容拡大により、中期目標達成見込み  
(単位：百万円)



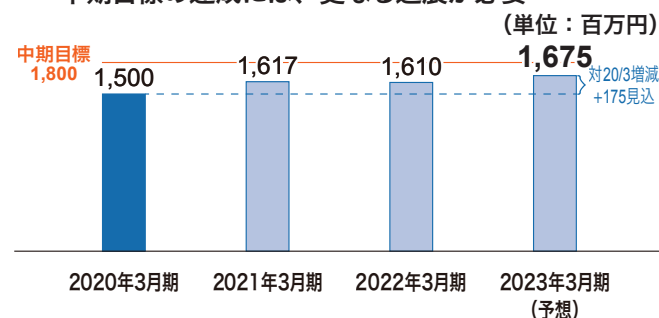
### オフィスサービス事業

主に首都圏での業容拡大により、中期目標達成見込み  
(単位：百万円)



### ビルデリバリー事業

コロナ禍の人流抑制による影響を強く受け、  
中期目標の達成には、更なる進展が必要



## Q4 今後はどのような事業展開を考えていますか。

新規倉庫の開設、M&Aなど更なる事業拡大に向けた積極投資を行い、「ヒガシ21グループVISION2030」で掲げる売上高500億円の達成を目指します。

まずは新規倉庫の開設です。ここ数年、関西エリアでは2019年10月にニッセイロジスティクスセンター東大阪、2020年7月には門真総合物流と相次いで大型物流拠点を開設してきました。また、関東エリアにおいても2022年4月に三郷ロジスティクスセンター、中部エリアでは2022年5月に小牧物流センターを開設したところで、これらに加え、需給がひっ迫している関西エリアに新たな大型物流拠点として、北大阪ロジスティクスセンターを2023年4月に開設します。主要高速道路へのアクセスが良く、関西の主要物流集約地である北大阪トラックターミナルに隣接するベストポジションにあり、大阪・関西万博の開催などで見込まれる物流需要の増加を取り込む橋頭保として位置付けています。

次にM&Aです。当社グループではこれまで、相乗効果を発揮できるパートナーとの効果的な連携を目指し、M&Aを行ってきました。2016年11月にはユートランスシステム、2017年7月にはイシカワコーポレーション、2020年1月にはワールドコーポレーション、そして2022年2月には山神運輸工業をグループ会社化しています。今

後も機を見て積極的にM&Aに取り組んでいきます。

当社グループが手掛ける物流事業は事業や生活に必要なモノを円滑に動かす社会インフラとして重要な役割を担っており、持続可能な企業経営の実践が欠かせません。現在、労働環境整備の一環として女性活躍の推進に取り組んでおり、大阪市の「女性活躍リーディングカンパニー」認証事業において、当社は二つ星企業に認定されています。「働きやすい職場認証」についても2022年2月に対象のグループ5社で取得することができました。また、2019年には指名委員会等設置会社への移行を果たすなどコーポレートガバナンスの充実にも努め、透明性の高い経営を目指しています。

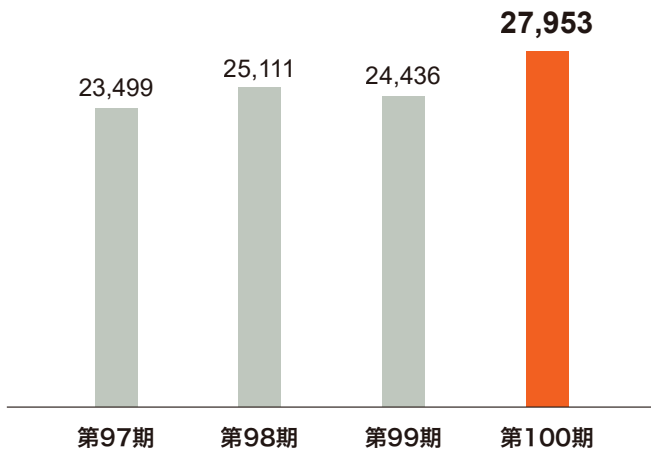
2022年4月には東証スタンダード市場に上場しましたが、今後はプライム市場を目指し、更なる企業価値の向上に努めていきます。

*Evolution for Customers*

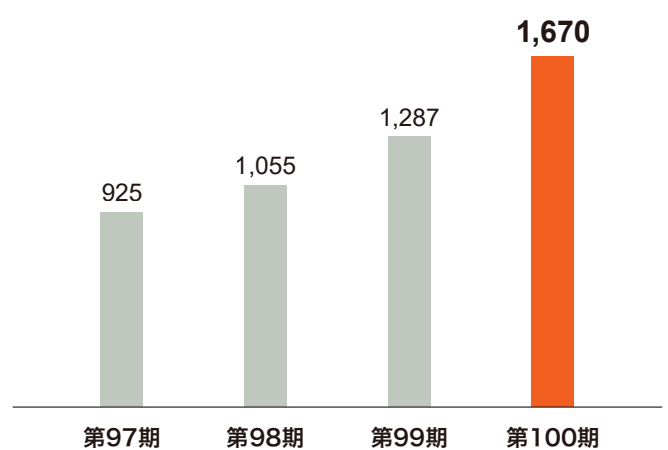
——— 全進で未来へ “シンカ” ———

### 決算ハイライト

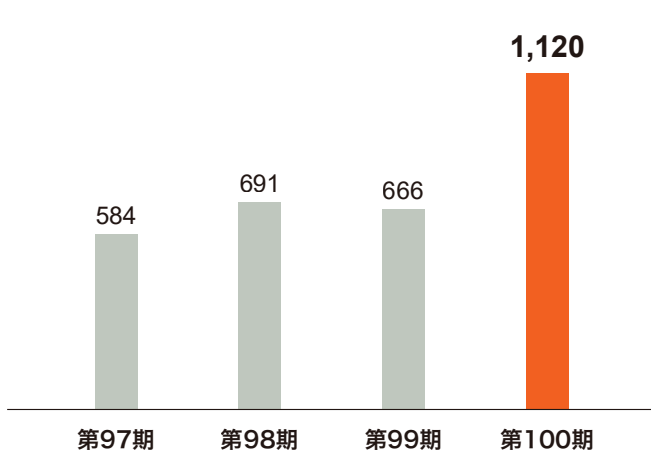
売上高（百万円）



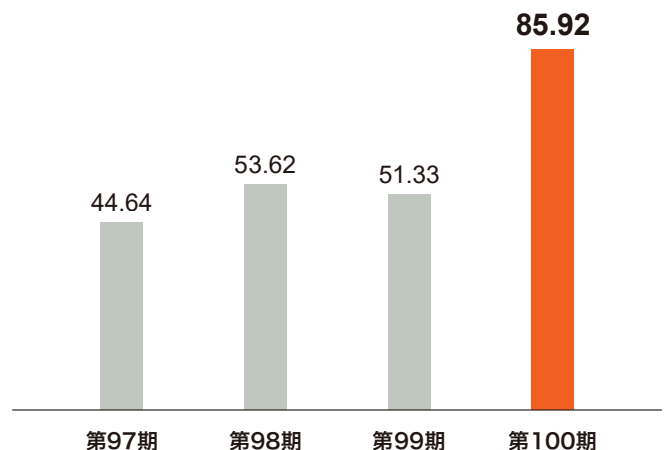
経常利益（百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）



1株当たり当期純利益（円）



（注）記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。

# 事業の概況

## セグメント情報

■ その他事業

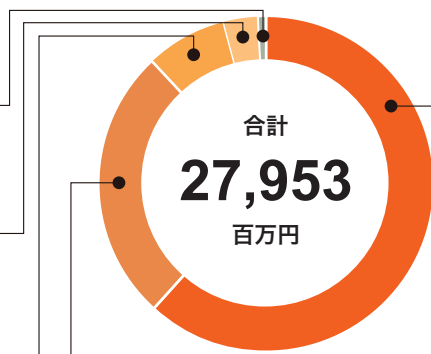
206百万円 0.6%

■ ウェルフェア事業

938百万円 3.4%

■ 商品販売事業

2,169百万円 7.8%



■ 運送事業

17,234百万円 61.7%

■ 倉庫事業

7,404百万円 26.5%

## 運送事業

当事業につきましては、売上高は172億34百万円（前年同期比5.9%増）となり、セグメント利益は17億97百万円（同7.0%増）となりました。これは主に、事務所移転作業が増加したことによるものです。

売上高（百万円）

16,277

17,234

前年同期比  
+5.9%



第99期

第100期

セグメント利益（百万円）

1,679

1,797

前年同期比  
+7.0%



第99期

第100期

## 倉庫事業

当事業につきましては、売上高は74億4百万円（前年同期比16.7%増）となり、セグメント利益は11億18百万円（同27.6%増）となりました。これは主に、大口得意先からの庫内業務を受注したことによるものです。

売上高（百万円）

6,347

7,404

前年同期比  
+16.7%



第99期

第100期

セグメント利益（百万円）

876

1,118

前年同期比  
+27.6%



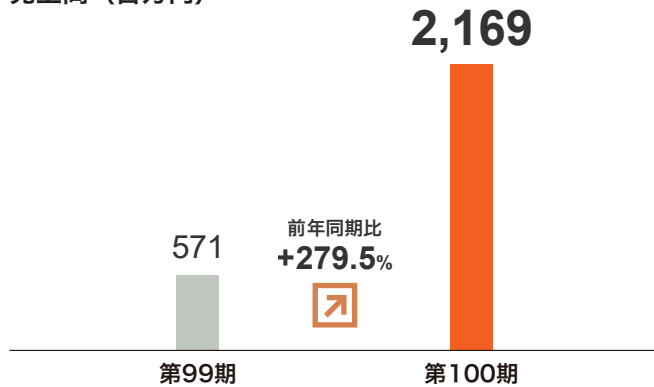
第99期

第100期

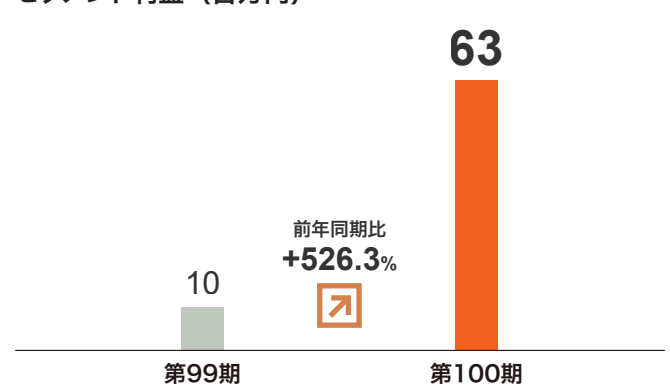
## 商品販売事業

当事業につきましては、売上高は21億69百万円（前年同期比279.5%増）となり、セグメント利益は63百万円（同526.3%増）となりました。これは主に、新たに資材販売業務を開始したことによるものです。

売上高（百万円）



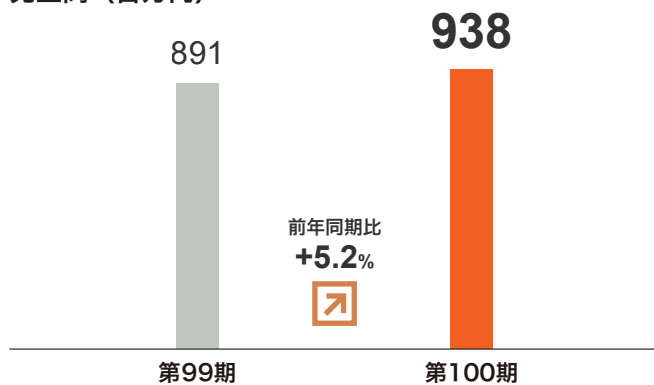
セグメント利益（百万円）



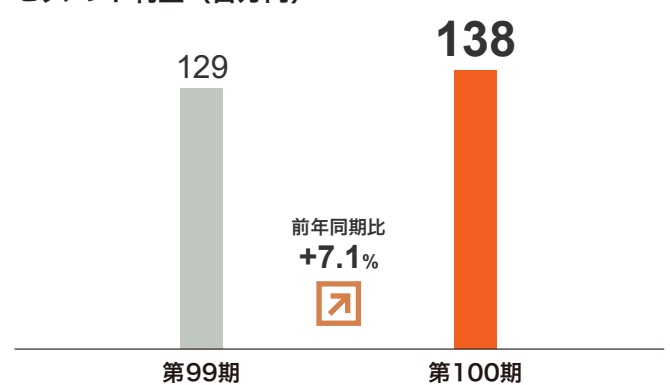
## ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高は9億38百万円（前年同期比5.2%増）となり、セグメント利益は1億38百万円（同7.1%増）となりました。これは主に、福祉用具の貸出しにより売上が増加し、拠点の統廃合による人件費等の減少により、セグメント利益が増加したことによるものです。

売上高（百万円）



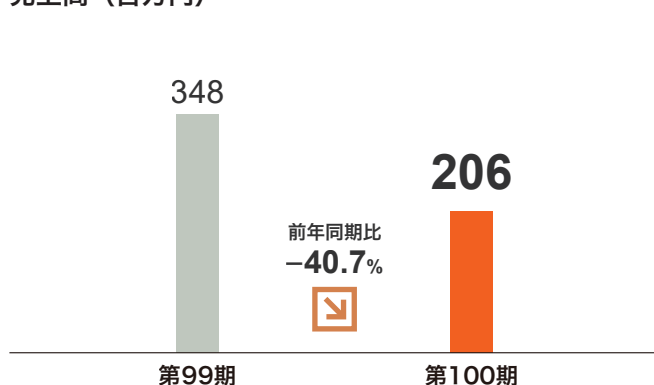
セグメント利益（百万円）



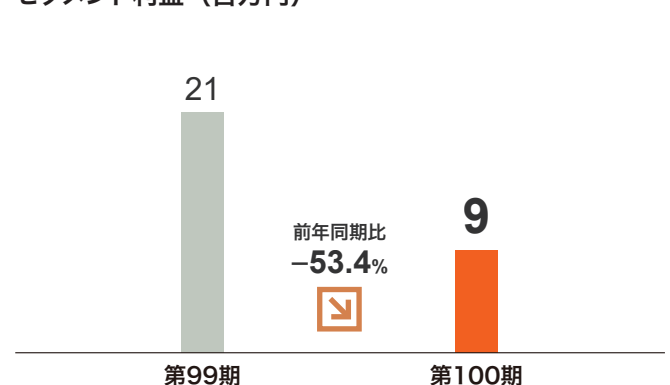
## その他事業

当事業につきましては、主なものは駐車場事業やオフィスコンビニ事業となりますが、売上高は2億6百万円（前年同期比40.7%減）となり、セグメント利益は9百万円（同53.4%減）となりました。これは主に、駐車場事業の大口得意先との契約終了、PCデータのイレース作業（機密データの消去や物理破壊等）のスポット案件が終了したことによるものです。

売上高（百万円）



セグメント利益（百万円）



## TOPICS 1 ▶ 三郷ロジスティクスセンターを開設しました

EC向け3PL事業の拡大に伴い、2022年4月1日埼玉県三郷市に「三郷ロジスティクスセンター」を開設しました。当社グループでは、2019年10月東大阪市、2020年7月門真市に続く新規倉庫の開設となり、グループとしては関東エリア初のEC向け大型物流センターとなります。（2022年5月には小牧市でも新たに物流センターを開設いたしました。）

2023年4月には「北大阪ロジスティクスセンター（茨木市）」開設を決定しており、長期経営ビジョン「VISION2030」の目標達成に向け、機動的な設備投資と更なる事業拡大を進めてまいります。

### ▶ センターの概要



所在地

埼玉県三郷市インター南三丁目4-1  
→ 「三郷I.C.」から約1km  
→ つくばエクスプレス「三郷中央駅」  
より徒歩で約16分

構造・規模

倉庫部分5階建てのうち4階部分

延床面積

約10,000㎡（約3,100坪）

取扱品目

日用雑貨など常温貨物

### ▶ センター開設の狙い

- ・ 首都圏での3PL事業拡大と、成長が著しいEC関連業務の取り込みを狙う
- ・ 外環道三郷インターチェンジから1km圏内と東京都心部や関東圏へのアクセスも容易なため、当センターを拠点とした更なる首都圏顧客拡大を目指す

## TOPICS 2 ▶ 山神運輸工業株式会社がグループ会社になりました

2022年2月に山神運輸工業株式会社（神奈川県横浜市）をグループ会社化しました。

当社グループでは更なる事業成長に向けて、シナジー効果を見込める企業とのM&Aを今後も積極的に検討してまいります。



### ▶ 山神運輸工業株式会社の二大事業

- ・ 一般貨物輸送事業  
鋼材や機械等の重量物輸送を中心に、海上コンテナ輸送等多様な輸送を行う
- ・ エンジニアリング事業  
機械据付・メンテナンス等を実施し、計画段階からの設計・施工といった一貫対応も行う

### ▶ 主なシナジー効果

- ・ 共通の主要顧客である鋼材メーカー向け物流の強化
- ・ (山神運輸工業) ヒガシ21グループの物流設計力・営業網等の活用で、効率的な事業運営・事業拡大を実現
- ・ (ヒガシ21G) グループの重量物輸送力強化、海上コンテナ輸送やエンジニアリング事業等新たなノウハウを獲得



## TOPICS 3 ▶ 2021年度下半期のサステナビリティに関する取組みを紹介しす

### ① 「働きやすい職場認証制度」の一つ星 (※) 認証を取得 (※) 現在は一つ星のみの運用

「働きやすい職場認証制度」とは、運送事業における運転者不足に対する取組みの一環として、国土交通省が設立した認証制度です。当社グループは2022年2月に、対象となる全グループ会社・営業所で認証を取得いたしました。



### ② 交通安全教室の開催

当社グループでは交通安全啓発の取組みとして、2019年より地域の保育園児・保育士に交通ルールや交通安全への知識を伝える「交通安全教室」を実施しております。2021年度は社会福祉法人堺あかり会 浅香東保育園（大阪市住吉区）の園児ら約50名を対象とし、大阪府警本部交通総務課と共同で開催いたしました。



### ③ NPO法人ライツオン・チルドレンへのPC寄付

NPO法人ライツオン・チルドレンは、社会からの支援を必要とする子どもたちのために活動する非営利団体です。当社グループでは2021年度、不要になったパソコン66台を寄付いたしました。寄付により得られた資金は、児童福祉施設等で暮らす子どもたちへのPC寄贈やオンライン講習会などに使用されています。(PC寄付台数は累計で511台となりました。)



### ④ ヒーローズカップへの協賛

ヒーローズカップとは、青少年ラグビー活動を通じて豊かな社会の創造と次世代育成を目指すNPO法人ヒーローズ主催の全国小学生ラグビーフットボール大会です。当社グループでは、子どもたちを安心・安全に育む社会の実現に向けた社会貢献活動の一環として2017年度から毎年継続して協賛を実施しております。2021年度は、2022年3月26日・27日に日産スタジアム（神奈川県横浜市）で開催された決勝大会に対して協賛いたしました。



### ⑤ ラグビーエイド活動への協力

ラグビーエイドとは、新型コロナウイルス感染症の治療に携わる医療従事者を支援するラグビー界の支援活動です。寄付金を募り、マスクなどの医療物資を病院へ寄付されました。当社はNPO法人ヒーローズとの縁から、複数回に渡り医療物資の輸送に協力しており、同活動の発起人である深尾キャプテンより感謝状をいただきました。





## 会社概要 (2022年3月31日現在)

社名	株式会社ヒガシトゥエンティワン HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.
設立	1944年12月
本社	大阪市中央区内久宝寺町三丁目1番9号 〒540-0013 TEL06 (6945) 5611 (代)
東京本社	東京都港区新橋一丁目18番16号日本生命新橋ビル9階 〒105-0004 TEL03 (6455) 7021
資本金	10億円
主なグループ事業内容	サードパーティ・ロジスティクス (3PL) 事業、輸送事業、倉庫保管事業、ドキュメントサービス事業、物流加工事業、事務所移転引越事業、IT関連事業、ビル内デリバリー事業、介護福祉関連事業、駐車場運営事業、オフィス関連サービス事業、機密文書リサイクル事業、産業廃棄物管理事業、人材派遣事業
従業員数	連結従業員数1,113名 (単体従業員数527名)
グループ会社	ユートランスシステム株式会社 株式会社イシカワコーポレーション 株式会社FMサポート21 株式会社トランスポート21 株式会社ワールドコーポレーション ヒガシオフィスサービス株式会社 山神運輸工業株式会社

## 役員 (2022年6月21日現在)

取締役				執行役			
取締役	児島 一裕	社外取締役	江上 雅彦	社外取締役	勝田 達規	代表執行役社長	児島 一裕 <sup>※</sup>
取締役	山田 寛	社外取締役	樋口 真人	社外取締役	丸山 雅也	常務執行役	山田 寛 <sup>※</sup>
取締役	田口 宗勝	社外取締役	大西 由紀			常務執行役	田口 宗勝 <sup>※</sup>
取締役	原田 昌也	社外取締役	脇 陽子			常務執行役	原田 昌也 <sup>※</sup>

※は取締役を兼務しております。

## 執行役員 (2022年6月21日現在)

執行役員	外園 千尋	執行役員	氏郷 敏章	執行役員	新井 慶景
執行役員	吉原 永詞	執行役員	山川 圭洋	執行役員	窪田 一夫
執行役員	角野 公史	執行役員	井上 和大	執行役員	日吉 晋介

## 株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	13,056,575株
	(自己株式207,425株を除く。)
株主数	4,208名

## 配当の状況

中間配当	行っておりません。
期末配当	1株26円

\*現在、配当の決定は通期の業績を踏まえて実施しているため、年1回の期末配当としております。

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
関西電力株式会社	1,800	13.8
日本生命保険相互会社	1,040	8.0
星光ビル管理株式会社	938	7.2
株式会社毎日新聞社	700	5.4
ヒガシトゥエンティワン従業員持株会	583	4.5
東京センチュリー株式会社	540	4.1
株式会社西日本シティ銀行	520	4.0
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	435	3.3
株式会社三菱UFJ銀行	364	2.8
金森滋美	201	1.5

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は、自己株式 (207,425株) を控除して計算し、小数点第2位以下を四捨五入しております。

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う。公告掲載URL <a href="https://www.e-higashi.co.jp">https://www.e-higashi.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、毎日新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



### ホームページのご案内

当社をよりご理解いただくためにも、是非ご覧ください。

<https://www.e-higashi.co.jp>

ヒガシ21

検索

### 公式SNSはじめました！



facebook



Instagram



ヒガシ21

ヒガシ21



当社は、2006年5月25日付で、プライバシーマーク付与に関する認定を受けました。



当社は、9営業所で安全性優良事業所として認定を受けております。Gマークは優良事業所のみ与えられる「安全」・「安心」・「信頼」の証です。

トゥエンティワン

# 株式会社ヒガシ21